



かじかそう  
 ~ 美山町自然文化村 河鹿荘 ~

美山の四季を満喫、自然体験の里

ファイファイ、フィルルル。高く澄んだ美しい鳴き声で知られるカジカガエル。芦生の原生林を水源とする由良川の清流に生息し、四月頃から夏場にかけてその美声が涼しく響き渡ります。

山々に囲まれた美山町自然文化村の河鹿荘を訪れると、玄関でカジカガエルの親子が出迎えてくれました。



「いらっしゃいませー」

館内に入ると、開放感あふれる吹き抜けのロビーに、木と自然の柔らかさが体を包み込み、ゆったりと心をとぎほぐしてくれます。

本館と増築された新館の二階には四〜八人で利用できる客室が合計十二部屋あり、別棟のかやぶき民家も団体宿泊利用ができます。自家農園のバラを利用した

香り豊かな「バラ風呂」(土・日・祝日)、薬効高いハーブなどの「薬草風呂」が自慢のお風呂。軽皇子と衣通姫の湯は、床下に粉炭を敷き詰めた炭埋浴場と松鉱石の薬石風呂で自然の力が温浴効果を高めます。

隣接する手作り体験館では陶芸や竹紙すき、バラやどくだみの化粧水づくりなどを体験。また由良川横のキャンプ場では、夏には川遊びやバーベキューでのんびりと大自然を満喫できます。

すべてのものが生命のエネルギーに満ちあふれ、訪れる人に元気と潤いを与えてくれます。



安らぎの空間、吹き抜けのロビー

今回、ぶらりなんたん初の女性案内人。明るく笑顔の素敵なフロント係の名所千晴さんに、お風呂や宿泊部屋、別棟のかやぶき民家など、次々と施設を案内していただきました。河鹿荘に勤められて、まだ1ヵ月余りとのことでしたが、施設の魅力や見所をしっかりとっておさえて紹介してくださいました。美山町自然文化村では、マイナスイオンを全身で吸収する芦生の森ハイキングや野草・薬草教室、清流での鮎まつりや四季折々の美山を写す撮影会など、年間を通してさまざまな企画を行っているとのこと。「やすらぎと充実を求めて、ぜひお越しください」



フロント係 名所 千晴さん



施設全景

**(財)美山町自然文化村 河鹿荘**  
 TEL 77 - 0014 / FAX 77 - 0020  
 住所：南丹市美山町中下向56番地  
 交通：府道19号線を美山方面へ。神楽坂トンネルを通過して、上平屋を右折(国道162号)し、安掛を左折。府道38号線を川沿いに進み、かやぶきの里を越えて2〜3分。JR園部駅からの南丹市営バスもご利用いただけます。